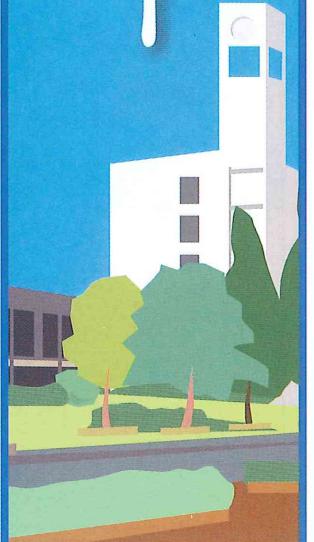




# みゆきレターワーク



## 粘り強く頑張れる気概を

卒業式を挙行するに当たり、ご来賓、並びに多くの保証人のご臨席を頂き、有難うございます。卒業生の皆さん、大学院修了生の皆さん、ご卒業、ご修了、おめでとうございます。本学、教職員を代表しまして、心から、お祝いを申し上げます。特に、諸君の在学中には、こども学科に実習棟が建設され、本日は、小学校教諭養成課程が初めて卒業生を出す、記念すべき日になりました。

諸君は、多感な青年期を勉学に、課外活動に、寸暇を惜しんで取り組まれ、充実した学園生活を送られました。その結果、就職については、ほとんど、全員が希望どおりの会社に内定しましたし、男子バレーボール部や軟式野球部、軟式テニス部等では、中四国地区の大学学生選手権大会で優秀な成績を獲得されました。また、学園祭やマナーアップキャンペーン、ボランティア活動にも、精力的に取り組みました。

ところで、諸君の多くが就職される会社は、景気が回復傾向にあるというものの、依然として生き残りを賭けた生存競争の真っ只中になります。従つて、能力を超えるような難しい仕事が課せられる場

合さえあると思います。また、学生時代にイメージしていた職種に就くことが出来れば、幸運ですが、会社の方針で必ずしも希望どおりではない部署に配属されることもあります。多少のミスマッチは仕方がないとしても、全く、苦手な部署に入ることが求められることがあるでしょう。しかし、一度、入社したら、後戻りは出来ません。覚悟を決めて、従うしかありません。希望の如何に関わらず、入社後は、割り切って、ただちに生活スタイルを会社中心のリズムに切り替えて、会社の一員となつて、与えられた業務に全力投球で取り組むことです。

如何なる場合でも、場当たり的に処理したり、逃げたりしないで、持てる力を総動員して熟考し、実行に移すことが大切です。初めは、興味のない仕事でも、粘り強く取り組んでいると、次第に面白くなつてくるものです。少なくとも、数回、注意を受けた程度で、仕事が面白くないからといって、辞職したいなどと考えるのは、絶対に止めましょう。

広報誌によりますと、新卒者の3割が3年以内に会社を辞職すると報じています。その救済策として、公共機関は3年以

内に既卒者については、新卒者と同等の選考基準で採用枠を緩和するようになると会社に求めております。しかし、会社側は、募集人数に限りがあるので、新卒者だけで、手一杯であり、既卒者まで、採用することは難しいと考えております。従つて一旦、退職してしまつたら、フリーターや非正規雇用者の道しか、ないと、このことがあります。

ですから、どんなに厳しい労働環境であつても、粘り強く、働くことが必須です。仕事には、失敗や行き詰まりは、付き物ですので、一段と成長する試練の場だと捉えて、全てをプラス思考で考えて、持ちを大きく持ち、楽天的に乗り越えて欲しいのです。

健康第一に、その上で思う存分仕事をする気概で働きましょう。終わりに当たり、諸君が平成大学卒業生であることに誇りを持ち、多難の時代に自分の魅力を最大限発揮して、活躍されますようご健闘を祈念して止みません。

平成二十六年三月二十一日

福山平成大学  
学長 田口 則良



## 課題を見つけ

# 解決できる力のある人材に

本日の記念すべき佳き日に福山平成大学平成二五年度卒業生のための式典が盛大に挙行されることになり、心よりお祝い申し上げます。卒業生のみなさん本当におめでとうございます。また、本日は多くの保証人の皆様にもこの卒業式典にご参加いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。保証人の皆様が大切にお育ていただいたお子様が成人式を迎える姿で喜びも一入のこと改めて心よりお祝い申し上げます。

この二〇年はリーマンショックをはじめ政治の混乱や経済の低迷、そして東日本大震災と続き、まさしく「失われた二〇年」でありましたが、卒業生は保証人の皆様のあたかいご支援とご指導のもと、着々と大き成長し、立派な社会人となり、これから社会に大きく貢献するものと強い期待寄せているところであります。

学校法人福山大学は、創立者宮地茂先生の「建学の精神」である「全人教育」即ち「人間の発達・可能性を全体として調和的に実現していくことを目指す教育」にしたがい、一人ひとりの学生を大切に「どの子も育つ育て方」の基本理念にしたがい、すべての学生に対する教育指導・生活指導に心血を注ぎ、面倒見のよい大学として努力してまいりました。学生のための教育指導、生活指導に当つていたいた教員並びに事務職員にも改めて心から感謝と敬意を表するものであります。

さて、昨年に始まつた安倍内閣のアベノミクスによる金融緩和、財政出動、成長戦略などの政策により「経済の持続的成長を持たらす構造改革」が着実に進められ、平成二六年は定昇などの賃上げやベースアップも図られ、経済全体に明るい展望が

開けようとしております。

ご苦労いただいた卒業生の皆さんも、今までと違つた社会の変革を受け、その前途には誠に明るいものがあるものと期待を強く持っております。

学校法人福山大学は、「地域・社会で働く中核的人材の育成」をミッションとし、地域・社会に貢献する有為な人材の育成を教育の重要な目標に掲げ、全学で努力してまいりました。

ご承知のように経団連、日経連、商工会議所などの経済団体は、企業等に貢献する人材として①自分のしっかりと意見を持つこと②仕事がきちんとできること③リーダーシップを取れること④他人とコミュニケーションが取れること⑤課題を自ら見つけ、解決できる力のある人材であること⑥奉仕の精神で世のため人のために尽くすことのできること、さらに⑦できれば外国語で「コミュニケーションが取れる能力のあることなどを強く求めています。グローバル人材の育成」という視点からは、外國語ができ、外国人とのコミュニケーションが取れる能力のある人材を求められており、いまの日本の外国語教育の現状では無理があると思つております。しかし、これからグローバル化や国際化の社会の変化④就職対策の充実⑤地域・社会との連携強化⑥国際交流の推進などにつき検討し、その提言を受け将来に備える施策を実現することにしております。

幸い学校法人福山大学の福山平成大学並びに福山大学は、困難な状況の中志願者も前年より増加するなど明るい展望が開けつつあります。一方、就職についても景気の好転を受け、全国平均を遥かに上まわる就職率となつており、入学したものは必ず就職・進学させるといった教職員の熱意と卒業生の並々ならぬ努力が実つたものと考えております。

卒業生の皆さん、大学で培つてきた力を存分に發揮し、国家・社会の有為な人材として活躍されますよう心より祈念し、卒業のお祝いの言葉をいたします。

五、学生数は全大学生一八七万人のうち

私立大学八六校、公立大学九〇校（昨年度より一校減）、私立大学六〇六校（昨年度より一校増）の七八二校が担つております。このうち私立大学六〇六校は大学全体の七七

平成二十六年三月二十二日

学校法人 福山大学  
理事長 清水 厚實

# 門出を祝して卒業生に送る言葉



信念をもつて一步一步前進

経営学部長  
坪井 始



卒業を祝す  
—強い自我と社会との連携を求めて—  
福祉健康学部長  
大成 浄志



社会の中で  
自分自身を変えていく  
看護学部長  
橋本 和子

卒業おめでとうございます。

卒業生のみなさんが入学してから四年間、大きく成長されたことと思います。先日、4年に一回の冬期オリエンピックがソチで開催され、日本の選手の目覚ましい活躍がありました。その中でもスキー・ジャンプ・メダリストの葛西紀明選手、フィギュアスケートの浅田真央選手の活躍が印象に残りました。葛西選手は、独特的のジャンプスタイルと41歳という年齢でのメダル獲得で注目され、メダルを獲得した若い選手からは、「彼に負ける度に、自分はまだ後20年の間、技を磨ける、自分に言い聞かせるんだ」と敬意を払われました。また、浅田選手は、前のオリンピックから4年をかけ、初心に戻ってジャンプの技に取り組み、トリプルアクセルという3回転半のジャンプを完成させました。メダルを取るという目標なら、彼女の実力をもつてすれば、もっと楽な方法もあった訳ですが、自分のジャンプにこだわり、4年間努力しました。その結果、メダルこそ取れませんでしたが、彼女の技とチャレンジ精神が、「眞の闘士」、「永遠に忘れられない演技」と世界中から絶賛されました。あきらめず、目標に向かって頑張る一人の選手の姿は世界中に感動を与えました。

今まさに、みなさんは社会人としての歩みを踏み出そうとしています。それは、家族や大学から守られた学生という立場から、自ら道を切り開いて社会の一員として生きていこうための第一歩です。また、これは人生の中で大きな節目のときもあります。就職するということは、社会の一員となることですが、今まで置かれていた環境が大きく変わり、それに対応する必要があります。これは、自分を見つめ直すよい機会で、学生時代に築いてきたことを生かし、自分を再認識して、自信をもって新しい歩みを踏み出していくただきたいと思います。

みなさんの歩く道は、平坦な道だけではないと思います。険しい坂道があり、大きな壁が立ちはあるかもしれません。大学で学んだことを基礎にして、常に新しい知識を吸収し、的確な判断力をもつて、そのときの課題に対応できるよう精進していただきたいと思います。そして、目標に向かって一步一歩、ときには半歩しか進めなくとも、自分自身のやり方で自信をもって前進して、ください。二人のオリンピック選手のように、あきらめず、自分の目標に向かって進んでください。

みなさんの新しい人生の門出に、幸多いことをお祈りいたします。

福祉健康学部の卒業生諸君、御卒業おめでとうございます。保証人の皆様も安堵されたことと心から御慶びを申し上げます。同時に、これまで学生を支え続けてくださった保証人の皆様に感謝の気持ちで一杯ございます。さて、今日の日を待ち望んでいたことでしょう。

諸君は大学生活の4年間、社会人になるために勉学に励み、クラブ活動にまたがり、アスリート活動に精進してこられ、多くのことをつかんだことでしよう。その答えが就職活動に活かされたと確信します。これから旅立つ社会とは厳しいものであり、大学生のときのような甘えは決して許されないことを肝に銘じてください。

福祉健康学部の社会福祉学科を専攻した学生は高齢者福祉、障害者福祉をはじめ、社会の弱者といわれる人々の幸せを追求する学問を学び、子ども学科を専攻した学生は、子どもの教育や福祉などを学び、また健康スポーツ学科を専攻した学生は教育学やスポーツ、健康学を学んで教員への道や、国民の健康維持増進に寄与する学問を修得しました。

また、大学院入スポーツ健康科学研究科に学んだ大学院生は既に第4期生の修了を迎えることができ、平成25年度は2名に修士の学位が授与されました。大学院生活は指導教員との二人三脚で研究に携わった2年間でしたが、その成果は大きいものがあったと思思います。本当にめでとう御座いました。今後は精進してこられた教育・研究の成果を、高度専門職能人として社会に役立たれることを心から期待しています。

現在の我が国の状況は、未だに東日本震災という未曾有の大災害からの復興において多大な困難に直面しております。政府は経済面ではアフレ脱却と持続的経済成長に努力しております。一方、近隣諸国との軋みは益々顕著となってきており、まだまだ日本の状況は樂觀を許さないものであると言えます。卒業される皆様のこれから長い人生においては、日本経済は必ず浮かび上がります。また沈むこともあるでしょう。今こそ人間の絆が大切にされる時代ではないと確信しています。このような時代であるからこそ、これから実社会に旅立たれる諸君に望まれることは、強い自我をもつて自分に与えられた仕事を邁進して頂きたく思います。どうか安易に仕事を辞めないでください。再び仕事を得るのは至難の技であることを忘れないでください。最後に皆さんの幸運を祈っています。

平成22年4月に看護学部4期生として入学し、本日晴れの門出を迎えた学生の皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。同時に、これまで学生を支え続けてくださった保証人の皆様に感謝の気持ちで一杯ございます。さて、今日の日を待ち望んでいたことでしょう。



社会の中で  
自分自身を変えていく  
看護学部長  
橋本 和子

福山平成大学看護学部で学んだ学生の皆様は、一生の仲間であり、宝です。困った時は相談し、お互いに助け合ってください。看護職は組織にとって社会的財産であり、貴重な存在であると言わられるように何事にもあきらめないで頑張ってください。

卒業生の前途は大部分の方が看護師として臨床に就職します。教員になる方及び助産師、保健師として活躍される方もいます。国民の健康を護る看護専門職として、ますます社会に要求される人物で在ることを肝に銘じ、堂々と胸を張って歩んでください。

また、大学院看護学研究科並びに助産学専攻科の修了生、ご卒業おめでとうございます。看護専門職のリーダーとして力強く活躍されることを心からお祈りいたします。



こども学科  
福本 ありさ

「 いつ夢を叶えるために福山平成大学に入学しました。学業はもちろん、サークル活動やアルバイトも積極的に行なうことが出来たので充実した大学生活を過ごせたと思います。私が大学生活のなかで最も心に残っているのは、実習です。2年次では保育実習と施設実習、3年次では幼稚園教育実習がありました。遊んだり製作したりする活動を通して子どもたちの姿を觀察し、指導案を立て、部分保育や全日保育を行いました。どのような指導案を立案すれば子どもの学びに繋がるかを考えることは大変難しかったですが、実習先の先生方から多くのアドバイスや厳しい指導をいただき、自分のこれから課題、さらに伸ばしていく長所、保育士や幼稚園教諭という仕事のやりがいを学ぶことができました。就職後は辛く苦しいときもあると思いますが、実習での学びを思い出しながら、一生懸命頑張ろうと思っています。

また、私はバレーボールサークル「JOC K'S」に所属して副キャプテンを務め、仲間たちと声をかけあい協力しながら練習に励み市長杯で3位に入賞する成績を残すことができました。練習に人数が集まらず、上手くいかない日もありましたが、そのぶん大会で勝利したときの喜びが大きく、チームメイトには感謝の気持ちでいっぱいです。

私が充実した大学生活を過ごすことができたのは、あたたかく優しい家族、楽しい時間、辛い時間を共にしたチームメイト、丁寧な講義をしてくださった先生方、実習で熱心にご指導いただいた先生方など、大学生活で出会った全ての方々のおかげです。この出会いに心から感謝しながら、大学生活での経験をこれから的人生に繋げられるように努力をしていこうと思います。



## 健康スポーツ科学科 荒目 理恵

ことへの期待や不安でいっぱいだった入学式から、あつという間に月日が流れ、卒業の日を迎えようとしています。今、こうして福山平成大学で過ごした四年間を振り返ってみると楽しい時も悩んだ時もいつも傍には支えてくれる友達がいました。授業による繋がりももちろんありますが、授業の一環である野外活動実習へ参加したことで、さらに友達の輪が広がりました。私は、「一～四年生にかけて夏と冬に一回ある野外活動実習」全てに参加しました。特に冬のスキーアクティビティは深く印象に残っています。三年次に参加しました。しかし、同じ目的をもつて励まし合いながら共に過ごしていくうちに、徐々に友達も増え、人が多い上に、スキルも初めてだったので実習に対する不安が大きかったことをよく覚えています。しかし、同じ目的をもつて励まし合いながら参加して良かったと思える実習となりました。四年次には副団長として参加しました。実習の数ヶ月前から四年生で集まり、より良い実習にするために何度も話し合いを重ねました。いざ実習が始まると想定外のこととも多々あり、約90人の団体を動かすことの大変さを身にしみて感じました。自分たちで悩み、沢山意見を出し合しながら考えて行動したこの実習はとても充実したものとなり、仲間との絆もより強くなつたようを感じました。



看護学科  
川口 由貴奈

て過ごした4年間でした。大学生になって初めて山口県を離れ、不安でいっぱいの授業が始まり、専門的で戸惑いもありましたが、看護師になる第一歩として、聴診器を初めて手にした時に、看護師になるという強い決意を持ちました。

二年生になつて看護の科目が中心となりみんなで必死に勉強しました。三年生後期の半年間の領域別実習では、記録や勉強で何日も眠れない日々が続きました。自分の思い通りにできない悔しさから何度も怒られ、何度も泣いて何度も辞めたいと思った事が沢山ありました。が、グループの人や、たまにしか会えなない親友と支え合いながら乗り越えることができました。また苦しい時先生に努力を認めてもらえた事が頑張る力になりました。何よりも沢山の患者様からの「ありがとう」で成長することが出来たとても貴重な半年間でした。

これから社会人となり辛い事もあると思いますが、4年間の人との関わりで成長できた自分を思い出し感謝の気持ちを忘れず笑顔で頑張っていきたいと思っています。

長いようで短かかった4年間は私にとってとても大切な時間でした。大学で共に支えあつた友達は一生の宝物です。本当にありがとうございます。これからもよろしくね。そして先生方、家族に感謝致します。本当にありがとうございました。

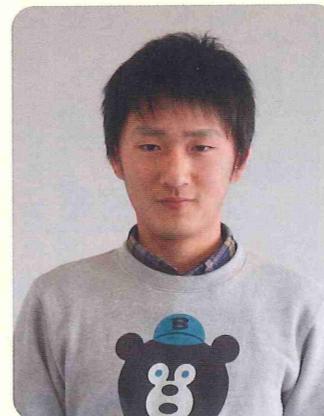


になります。しかし、まだスターラインに立てただけです。これからたくさんの方々に、心から感謝申し上げます。

関わり、教師として教壇に立ちます。たくさんの方々に、心から感謝申し上げます。

の問題や悩みにもぶつかるでしょう。しかし、私の中の原点である「学校は楽しい場所」「安心して学べる場所」という思いを大事にして、子どもをしっかりと認め理解してあげられる先生になりたいと思います。

最後になりましたが、私が教師としてのスタートラインに立つことを支えてくれた全ての方々に、心から感謝申し上げます。



こども学科 江木 淳一

## 「教職までの道のり」

# 学科 トピックス



経営学科  
上野 信也



福祉学科  
竹間 友花

4年間の大学生活が終わりを迎えるました。入学した頃、4年間は長いと思っていましたが、今振り返ると色々なことがあった4年間でした。あつという間に大学生活が終わってしまったと感じます。

大学生活で一番印象に残ったことは、3年次に参加した学科の授業でのインターンシップです。私が就職したいと考えていたのは金融機関だったので、インターンシップ先に金融機関があり、すぐに参加することを決めました。そしてインターンシップ中に、金融機関は社会や地域の経済活動に欠かせない存在で、社会への影響力の強い業種だという話を聞かせていただきました。そして何よりも、インターンシップ先で働いておられる職員の方のイキイキとした姿や自分の仕事をに対して誇りを持つて取り組んでおられる姿がとても印象的でした。私もこの職場で一緒に働きたいと強く思いました。

そして就職活動では、就職したかったそのインターネット先から無事に内定をもらうことができました。内定をいただいたからは、資格の勉強に励みました。特に大変だったのがファイナンシャルプランナーの資格です。この資格は大学でも授業がないので、独学で学んでいくしかありませんでした。私は今まで勉強をして来なかつたので自信はありませんでした。しかし2級を取るという目標を立てたのでそれに向かって毎日少しずつ勉強を積み重ねていきました。その結果が出たのか無事に合格することが出来ました。この資格取得を目指した勉強を通じて、資格取得はもちろん難しいことにもチャレンジしていくことの大切さを学べました。

大学生活の4年間は私にとって本当に充実したものになりました。私を支えてくれた友人や先生方そしてなにより両親に感謝し、社会人になつても福山平成大学へ通い培ったものを活かし、チャレンジ精神を忘れずにこれからも頑張っていきたいです。

私は福山平成大学福祉学科で4年間を過ごし、2つの国家資格取得のため頑張ってきました。振り返ると実習や勉強に追われ、大変なことばかりが思い出されるような気がします。しかし、それも今では良い経験、良い思い出となり、社会人に向け知識の習得だけでなく、人として大きく成長することができた大学生活があつたと感じています。そして周りにいる沢山の人たちに支えられ、その中で、努力、感謝すること、寄り添った関わりをするとの大切さ、福祉の心を学ぶことができた4年間でした。

まず実習では、何もわからない1年生の夏休みから福祉施設で現場を知りました。その時は、不安ばかりでしたが、何度も実習に行き、利用者の方と関わっていくうちに、たくさんの思いを持つたまま、実現されず過ごされている方が多くいる現状を知りました。そこでもっと何とかしたい、もっと関わりたいと思うようになりました。上手くいかないときでも、利用者の方の「ありがとう」に助けられ、元気をもらいました。

そして4年次夏の実習終了後は、国家試験のための勉強に励みました。私の人生で一番勉強した時間だったと思います。しかしそれを頑張れたのも、一緒に勉強してきた友達、支えて下さった先生方、いつも応援してくれた家族の存在があつたからだと思っています。自分のためだけではなく、応援してくれた人たちのためにも頑張ることができました。

また、一人暮らしを始めたことも大きな出来事の一つでした。実家の暮らしを続けていれば、気付くことのなかった親や家族のありがたみを実感したり、アルバイトでは社会勉強をし、自炊などをすることで家事の大変さを経験しました。これはこれから社会に出て行くうえでの、良い経験になったと思います。

就職は結果的に、直接福祉と関わりのない企業に決めましたが、そこで新たに勉強した上で、福祉の現場に戻りたいと考えています。また一般企業にも福祉の考え方をもつと広めたいという気持ちを持つようになり、これもこの大学で学んできた成果だと思います。ここで学んできたことは、たとえ福祉現場でなくとも、生かせる経験ばかりだと思います。

私が4年間学んできた福祉学科は、人数は少なかつたですが、その分生徒と先生の距離が近く、先生方は私たち一人ひとりを見て下さいました。振り返ると今ではこの福祉学科でよかつたと思います。私がこのような考え方を持てるようになり、成長させてくれた、この大学生生活での出来事、出会いに感謝します。

私はずつとこの春から夢であった小学校の先生になりたいと決意しました。そこで、私は毎日「学校に行きたい」「学校で勉強がしたい」と思えることはとても大切なことです。私はそんな学校を作れる先生になりたいと思います。小学校教諭をめざすようになりました。

夢を叶えるために入学した福山平成大学ではたくさんの講義や実習を通して、人に教えることの難しさ・楽しさを感じることができました。こうした経験を糧として、また大学の先生方や友人のサポート、なにより家族の応援・協力のおかげで目標としていた広島県教員採用試験に合格することができました。

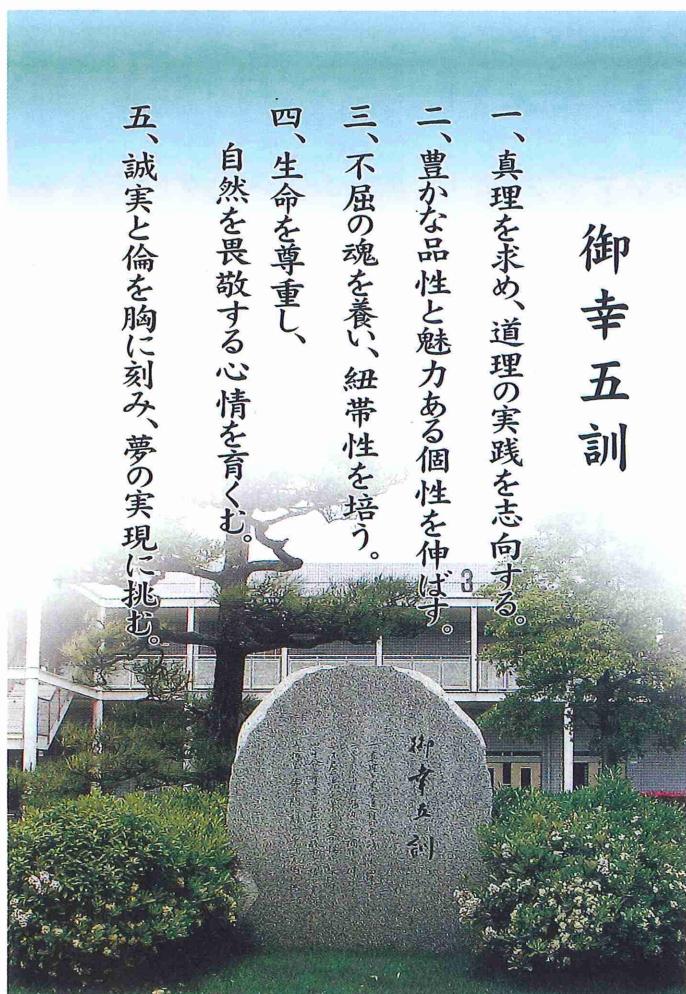
私が本格的に教員採用試験に向けて勉強し始めたのは、大学二年生の一月でした。試験半年前であり、決して早いスタートとは言えません。しかし、少ない時間しかないと自分に言い聞かせ、逆に自分を追い込むことができました。目標を本気で達成するためには必要なことは、今大事なことが何かをしつかりと分析すること、「無駄を削る」「継続する」という二点を実践することだと身を持って感じました。

# 平成26年度 卒業者数

学 部	学 科	卒業者数
経 営 学 部	経 営 学 科	54名
福 祉 健 康 学 部	福 祉 学 科	18名
	こ ん も 学 科	41名
	健 康 ス ポ ーツ 科 学 科	98名
看 護 学 部	看 護 学 科	88名
計		299名

研 究 科	専 攻	修了者数
経 営 学 研 究 科	経 営 情 報 学 専 攻	3名
ス ポ ーツ 健 康 科 学 研 究 科	ス ポ ーツ 健 康 科 学 専 攻	2名
看 護 学 研 究 科	看 護 学 専 攻	7名
計		12名

専 攻 科	修了者数
助 産 学 専 攻 科	9名
合 計	320名



## 御幸五訓

## 平成26年 学生表彰者一覧

このたび、「学生表彰」として学長賞ならびに奨励賞が第18回学位記授与式において次の学生に、田口学長から表彰状と副賞が手渡されました。

学長賞は「学業部門」「スポーツ部門」「文化部門」「社会活動部門」のいずれかにおいて、優れた成績または活動をした学生に授与されるもので、今年度は、5名が表彰されました。学長賞に次ぐ成績等を修めた学生に授与される奨励賞として5名が表彰されました。

### 学 長 賞

経営学科  
雨木 仁志

福祉学科  
竹内 影子

こども学科  
岡本 沙羅

健康スポーツ学科  
藤澤 優斗

看護学科  
井上 有紀

### 奨 励 賞

福祉学科  
三上 裕美

こども学科  
江木 淳二

健康スポーツ学科  
春田 春吉

健康スポーツ学科  
増田 隼一

看護学科  
筒井 美早

編 集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発 行 福山平成大学

発行日 2014年3月22日

## 福 山 平 成 大 学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>